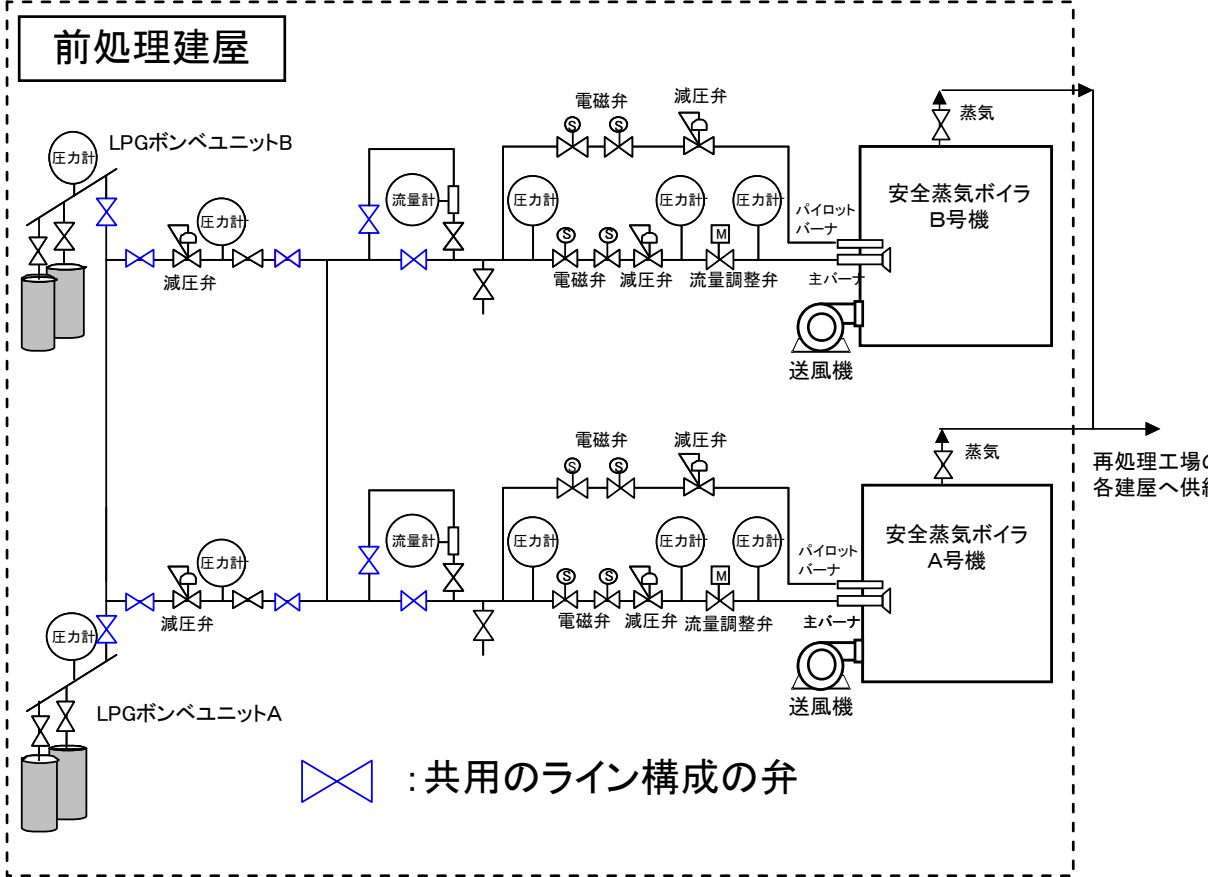
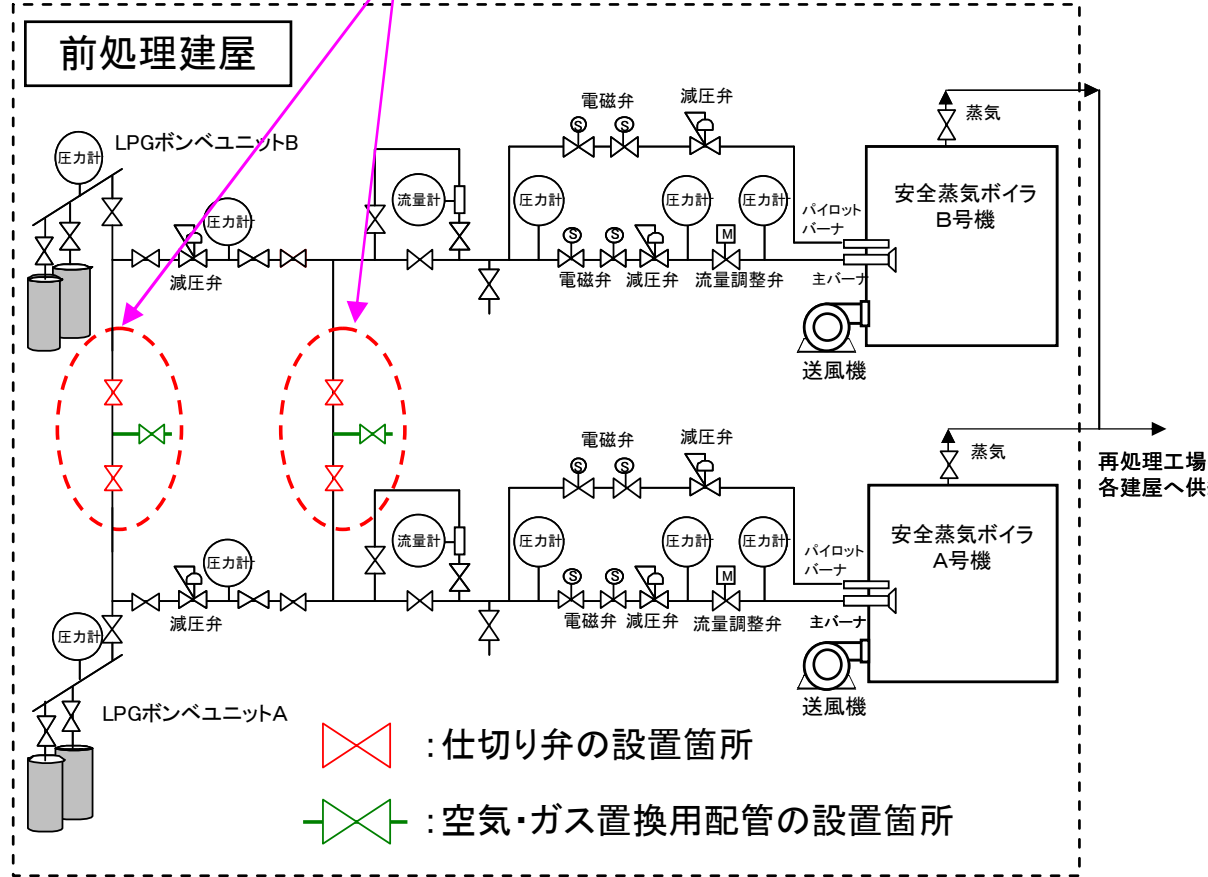


仕切り弁等設置の概要

変更前	変更後	変更内容
<p>＜現状＞ 燃料ガス供給配管が、安全蒸気ボイラ2台に対して仕切りするための弁がなく、共用のライン構成となっている。 このため、共用のライン構成の弁を保守する場合は、安全蒸気ボイラ2台を停止する必要がある。</p>  <p>前処理建屋</p> <p>再処理工場の各建屋へ供給</p> <p>：共用のライン構成の弁</p>	<p>＜改善後＞ 燃料ガス供給配管の共用のライン構成に仕切り弁を設置することで、安全蒸気ボイラを1台ずつ単独で保守できる。 また、保守作業に伴う空気置換及びガス置換の作業効率をより高めるため、仕切り弁の間に空気・ガス置換用配管を設置する。</p> <p>○新設する仕切り弁により、A側とB側の切離しが可能</p>  <p>前処理建屋</p> <p>再処理工場の各建屋へ供給</p> <p>：仕切り弁の設置箇所 ：空気・ガス置換用配管の設置箇所</p>	<p>前処理建屋の安全蒸気ボイラが2台故障した事象の対策(2011年12月22日公表済み)として、安全蒸気ボイラを1台ずつ単独で保守できるよう仕切り弁を設置する。また、保守時の作業効率をより高めるため、空気・ガス置換用配管を設置する。</p>